

JOC ジュニアオリンピックカップ
第40回全日本ジュニアスピードスケート選手権大会
要 項

平成 28 年 9 月 10 日

1. 主催

公益財団法人日本スケート連盟（以下「本連盟」という。）

2. 後援（予定）

山梨県 山梨県教育委員会 公益財団法人山梨県体育協会 富士吉田市 富士吉田市教育委員会

3. 主管

山梨県スケート連盟

4. 会場

富士急ハイランドコニファーフォレストセイコオーバル

山梨県富士吉田市新西原 5-6-1 TEL : 0555-24-6891

※競技会に関することは、会場への問い合わせをしないこと。

5. 競技距離

(1) 総合得点競技

女子 500m 1000m 1500m 3000m

男子 500m 1000m 1500m 5000m

(2) 距離別競技

女子 500m 1000m 1500m 3000m マススタートレース(10周)

男子 500m 1000m 1500m 5000m マススタートレース(10周)

(3) 団体競技

女子 チームパシュートレース(6周) チームスプリントレース(3周)

男子 チームパシュートレース(8周) チームスプリントレース(3周)

6. 日程

平成 29 年 1 月 12 日(木)

公式練習 9:00-13:00 (スタートトライアル 11:00-11:45)

代表者会議及び抽選 17:00 (コニファーフォレスト1階)

平成 29 年 1 月 13 日(金)

ウォームアップ 7:00-8:30

オープニングセレモニー 8:40 (リンクホームストレート掲揚台前)

— 9:00 ①女子 500m ②男子 500m ③女子 1500m ④男子 1500m

競技開始 競技終了後 30 分

公式練習

平成 29 年 1 月 14 日(土)

ウォームアップ 7:00-8:30

競技開始 9:00 ①女子1000m ②男子1000m ③女子3000m ④男子5000m

公式練習 競技終了後30分

平成 29 年 1 月 15 日(日)

ウォームアップ 7:00-8:30

競技開始 9:00 ①女子チームパシュートレース ②男子チームパシュートレース

③女子チームスプリントレース ④男子チームスプリントレース

⑤女子マススタートレース ⑥男子マススタートレース

閉会式 派遣選手選考委員会終了後 (コニファーフォレスト2階)

7. 競技方法

(1) 国際スケート連盟スピードスケート競技規則（以下「ISU規則」という。）本連盟スピードスケート競技規則並びに本要項による4距離の総合得点競技、距離別競技及び団体競技とする。

- (2)トラックは標準 400mダブルトラックCタイプとする。ただし、マススタートレースはアップレーンを含めた全面、チームパシュートレース及びチームスプリントレースはシングルトラックとする。
- (3) 1500m以上の距離にカルテットスタート競技方法を採用する。
- (4) 各距離の競技終了後、距離別競技の最終順位を決定する。さらに、総合得点競技に係る距離の得点を加算し、最終総合得点を決定する。
- (5) 組合せ手順及びスタート順
- ア) 各距離の組合せ及びスタート順は、当該距離の前年度又は本年度のベストタイム（以下「ベストタイム」という。）による。
- イ) ランキングの編成
各距離とも当該距離のベストタイムに従ってエントリーされた者を順位づける。この場合、ベストタイムが同じ者は抽選で上位者を決定する。
- ウ) 組の編成は、前号の上位から2名ずつ組合せるものとする。この場合、スタートレーンはランキングの上位者をインレーンとする。
- エ) 組のスタート順はランキング順とは逆に下位の組からとする。
- オ) 抽選後の棄権に伴う組の調整は当該競技開始1時間前までとし、ISU規則第245条4項を適用して残っている競技者のランキングに基づいて再編成する。以後の変更は同条3項を適用する。
- (6) 最終順位は、ISU規則第265条、第266条、第268条及び第275条を適用する。
- (7) マススタートレース
- ア) エントリーされた者を本競技会の1500mの結果に基づいて順位づけ、1列から6名ずつ列を編成する。この場合、同順位は抽選により、1500mの結果のない者は抽選により順位づけ、後列に続く。
- イ) レース中、1回の中間スプリントと最終スプリントを設定する。最終順位は中間と最終のスプリント合計により、続いてフィニッシュ順に従って決定される。以下、ISU規則第265条6項を適用する。
- ウ) マススタートレースの競技方法はISU規則第253条4項b)を適用する。この場合、規則に定める安全対策のうち、ヘルメット（ショートトラック基準に適合するもの）、脛あて、手袋、ネックプロテクション、アングルプロテクション、ブレードカット（先端、後端とも）は義務付けるものとする。なお、レーシングスーツはカットレジスタンスであることが望ましい。（詳細はISUコミュニケーションNo.2038参照）
- (8) チームパシュートレースの組合せ手順及びスタート順
- ア) 同一所属で編成されたチームは1500mの結果に従って次によりシードする。
- ① 当該距離に2名以上が出場しているチーム：2位のスケーターの順位
- ② 当該距離に1名のみが出場しているチーム：そのスケーターの順位
- イ) 所属チーム以外のチーム編成はそれぞれの1500mの順位に基づいて上位から3名ずつ編成する。この場合、1500mの順位のない者は抽選で前段に続く。
- ウ) 各組のスタート位置は順位の上位チームをフィニッシュライン側とする。組のスタート順はシード順とは逆に下位の組からとし、最上位のチームを最終組とする。
- エ) チームの3番目のスケーターのフィニッシュタイムに従って順位を決定する。
- オ) 以下、ISU規則第243条3項、261条1項及び265条の5項参照
- (9) チームスプリントレースの組合せ手順及びスタート順
- ア) 同一所属で編成されたチームは1000mの結果に従って次によりシードする。
- ① 当該距離に2名以上が出場しているチーム：2位のスケーターの順位
- ② 当該距離に1名のみが出場しているチーム：そのスケーターの順位
- イ) 所属チーム以外のチーム編成はそれぞれの1000mの順位に基づいて上位から3名ずつ編成する。この場合、1000mの順位のない者は抽選で前段に続く。
- ウ) 各組のスタート位置は順位の上位チームをフィニッシュライン側とする。組のスタート順はシード順とは逆に下位の組からとし、最上位のチームを最終組とする。
- エ) チームの3番目のスケーターのフィニッシュタイムに従って順位を決定する。
- オ) 以下、ISU規則第243条3項、261条3項及び265条の7項参照

8. 表彰

- (1) 総合得点競技の総合選手権者にカップ（持ち回り）、メダル及び賞状を、2位及び3位までの者にメダル及び賞状を、4位から6位までの者に賞状を授与する。
- (2) 距離別競技の1位から3位までの者にメダル及び賞状を授与する。
- (3) 団体競技にあつては、同一所属チームの1位から3位までにメダル及び賞状を授与する。

9. 参加資格

- (1) 本年度の本連盟登録競技者で、ISU規則第108条第1項d)に定めるジュニア対象年齢(1997年7月1日以降かつ2002年6月30日以前に生まれた者をいう)であって、ベストタイムが次の参加資格タイム以上の者

	500m	1000m	1500m/TPR	3000m/5000m
女子	45.00	1.30.00	2.15.00	4.45.00
男子	41.00	1.22.00	2.02.00	7.18.00

- (2) 本連盟スピード部委員会が認めた者

- (3) 追加有資格者

本競技会競技初日の2日前までに開催された競技会において、前記(1)のいずれかのタイム以上を樹立した者。ただし、当該競技会が本競技会参加申込締切後のときはこの者を追加有資格者とする。

10. 参加制限

- (1) 総合得点競技にあつては、全ての距離の参加資格タイムを保有する者とする。
- (2) 距離別競技にあつては、参加資格タイムを保有する距離のみとする。ただし、マスタートレースを除く。
- (3) マスタートレースにあつては、1500m以上のいずれかの距離に参加申し込みをしている者とし、参加申込者が31名以上の場合は参加を制限する。
- ① 各所属チームに1名の参加を認める。
- ② 本競技会の1500mの競技結果に基づいて参加を制限する。
- (4) 団体競技にあつては、参加申し込みをしている同一所属のチームとする。ただし、同一所属でチーム編成ができない場合は、参加申し込みをしている全ての者を対象とし、代表者会議で参加の有無を確認する。

11. 参加申込

- (1) 参加資格を有する者にあつてはJSFマイページ (<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>) の競技会参加申込サイト(以下「サイト」という。)で、追加有資格者(9.参加資格(3)ただし書きに該当する者)は所定の様式(別紙1)で申込むこと。

ア) 参加申込に際しては参加申込者のメールアドレスを入力し、参加申込完了直後にサイトから自動送付される参加申込受理通知(以下「受理通知」という。)を受け取ること。この場合、受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際確認するため代表者会議が終了するまで保存しておくこと。

イ) 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は、参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。

ウ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合、前記ア)同様に受理通知を受け取ること。(サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)

エ) 団体競技にあつては、オンラインでのエントリーは不要とし、代表者会議で受け付ける。

オ) 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届出書(別紙3)を提出すること。

カ) 大会事務局

〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津5542番地1

富士河口湖町教育委員会生涯学習課内

全日本ジュニアスピードスケート選手権大会事務局 堀内進

TEL: 090-8805-9958 FAX: 0555-73-1217 E-mail: susumu-h@town.fujikawaguchiko.lg.jp

本連盟事務局

〒150-8050 (公財)日本スケート連盟 (郵便番号の記載により、住所の記載は不要)

TEL: 03-3481-2351 FAX: 03-3481-2350 E-mail: jsf@skatingjapan.or.jp

- (2) 参加料は、参加申込者名の銀行振込みで納入する(銀行振込に限る)ものとし、振込手数料は申込者の負担とする。ただし、複数の申込者の参加料を一括して納める場合は、参加料振込明細書(別紙2)を大会事務局へ送付すること。

ア) 参加料 1名 1距離 5,000円、2距離以上10,000円

イ) 振込先 金融機関名: 山梨中央銀行 河口湖支店

口座番号: 普通 443245

名義: 山梨県スケート連盟事務局 堀内 進(ホリウチ ススム)

ウ) 参加申込締切日後はいかなる場合も納められた参加料を還付(未納者にあつてはこれを徴収する)しない。ただし、他の競技会の成績で日本代表に選考されたことにより本競技会に参加できなくなった

者はこの限りではない。

エ) 前記(2)ウ)に該当する者の支払われた参加料は銀行振込により返還するものとする。この場合、振込手数料は主催者の負担とする。

(3) 参加申込締切

参加有資格者 平成28年12月28日(水) 正午 ※受付開始 平成28年11月29日(火)

追加有資格者 平成29年1月11日(水) 正午

(4) 参加申込にかかる添付書類

ア) 中学生以下の者にあつては、サイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書を、代表者会議までに大会事務局へ提出すること。

イ) 追加有資格者は参加申込時に大会事務局へその記録を証明できる書類を送付すること。

(5) 参加申込が遅延した者(参加申込締切日までに参加料が納入されていない者を含む。)又は参加申込書が不完全な者は本大会への参加を認めない。

(6) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し、競技運営以外の目的には使用しない。

12. 宿泊

各自で手配すること。ただし、希望者には下記で斡旋する。

旅行事業部(担当) 高尾 富士男(タカオ フジオ)

〒403-0017 山梨県富士吉田市新西原 5-2-1 富士急行本社ビル

TEL 0555-30-5594 FAX 0555-30-5595

13. その他

(1) 本競技会中(7.の全日程中)の事故等については応急処置のみとし責任は負わない。

(2) 本競技会への参加に際してはスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。

(3) 本競技会の成績により、次の競技会への派遣選手を選考する。

ア) 2017世界ジュニアスピードスケート選手権大会

イ) 2016/2017 I S Uジュニアワールドカップスピードスケート競技会最終戦

(4) 本年度の本連盟主催競技会に初めて参加する者にあつては、本競技会代表者会議までバッジ級認定証(写しは不可とする)を提出し、その有効期限の確認を受けること。この場合、本年度バッジ級の更新後に初めて本連盟公式競技会に参加する者も同様とする。